













令和7年度9月補正

支出科目	款：商工費 項：商業費 目：貿易振興費
担当課	県内投資促進課
事業名	県産日本酒生産支援事業（国庫）【新規】

目的

酒米仕入れ価格の高騰に直面する県内酒蔵の経営を緊急的に支援するとともに、価格転嫁や消費拡大を図るため、国際的な醸造酒の品評会の開催を通じて、県産日本酒のブランド価値を発信する。

事業説明

対象者

県内酒蔵等

事業内容

(単位：千円)

内 容	現計予算額	今回予算額
<p>【県産酒米の高騰対策】</p> <p>○酒米仕入れ価格高騰に直面する県内酒蔵の経営を緊急的に支援するため、県産酒米購入費用の一部を補助する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・補助対象者：日本酒または保命酒を製造する県内酒蔵</li> <li>・補助対象経費：令和7年産酒米の購入費用</li> <li>・補助率：令和6年産酒米からの価格高騰額の1/2 以内</li> </ul>	—	335,000
<p>【消費拡大】</p> <p>○国際的な醸造酒の品評会（IWC）を本県で開催することで、県産日本酒の魅力や付加価値（吟醸発祥の地、三大銘醸地など）を発信し、消費拡大を図る。</p> <p>《開催案》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・開催時期：令和8年5月</li> <li>・実施主体：実行委員会（県・酒造組合・市町 等）</li> <li>・負担区分：県2/3、酒造組合・市町等1/3</li> </ul>	—	27,358
合 計	—	362,358

成果目標

- 事業目標：酒米価格高騰の影響を緩和することによる県産酒米の確保と酒蔵経営の安定化  
品評会の開催による県産日本酒のブランド価値の発信

事業費

(単位：千円)

	事業費	財 源 内 訳							
		国庫支出金	分担金・負担金	使用料・手数料	財産収入	繰入金	諸収入	県債	一般財源
今回予算額	362,358	362,358	0	0	0	0	0	0	0
現計予算額	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※国庫支出金のうち、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金（362,358千円）





令和7年度9月補正

支出科目	款：商工費 項：商業費 目：貿易振興費 款：商工費 項：工鉱業費 目：工鉱業振興費
担当課	県内投資促進課
事業名	米国関税等緊急対策支援事業（国庫）【新規】

目的

米国の関税措置等への対応のため、海外販路拡大や生産性向上に取り組む県内中堅・中小企業を支援する。

事業説明

対象者

米国関税措置等の影響を受ける県内中堅・中小企業

事業内容

(単位：千円)

内 容		現計予算額	今回予算額
海外販路拡大支援	○県内中堅・中小企業が海外展開を行う経費を支援 【補助対象経費】 ・海外向け商品開発費用 ・海外向け販売促進（マーケティング・広告宣伝露出等）費用 ・海外向けECサイト等登録費用 ・伴走支援経費（コンサルティング費用）等  【補助率】2/3  【支援企業数】40社程度	—	200,000
設備投資支援	○生産性向上や、省エネなど生産コストの縮減に資する設備投資に係る費用を支援  【助成率等】 ・生産性向上や、省エネなどに資する設備への投資 1 企業当たり投資額の15% ※中山間地域は投資額の20% ・創エネ関連設備（発電設備、蓄電池など）への投資 1 企業当たり投資額の50%	—	200,000
合 計		—	400,000

成果目標

○ 事業目標 : 県内中堅・中小企業における米国関税措置等の影響軽減による経営の安定化

事業費 (単位：千円)

	事業費	財 源 内 訳							
		国庫支出金	分担金・負担金	使用料・手数料	財産収入	繰入金	諸収入	県債	一般財源
今回予算額	400,000	398,635	0	0	0	0	1,365	0	0
現計予算額	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※国庫支出金のうち、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金（398,635千円）





令和7年度9月補正

支出科目	款：土木費 項：空港費 目：航空対策費
担当課	空港振興課
事業名	<b>空港振興事業（国庫）</b>

**目 的**

空港運営権者や関係機関と連携し、広島空港の航空ネットワークの拡充や空港アクセスの利便性向上等に取り組むことにより、国内外のビジネス、観光等の交流を拡大するとともに、県民の利便性を高める。

**事業説明**

**対象者**

広島空港利用者、航空会社、アクセス事業者、グランドハンドリング事業者

**事業内容**

(単位：千円)

内 容	令和6年度 2月補正予算	現計予算額	今回予算額
エアポート セールス	—	5,483	—
国際航空 ネットワーク 再構築支援	○国際定期路線の新規就航等に伴う航空会社への支援 (空港業務の委託経費に係る人件費高騰分の一部) ※ <sup>チンジュ</sup> 清州線(定期運航)の支援の追加	—	196,640
	○グランドハンドリング事業者の体制整備支援 (応援派遣の受入れに要する経費の一部)	10,947	—
空港アクセス 利便性向上	○空港アクセスの路線拡充に向けた実証実験等に必要経費の一部を負担 負担割合：県1/2、空港運営権者1/2	—	12,876
	○空港アクセスにおける訪日外国人の受入環境整備に向けて、福山路線の交通事業者のキャッシュレス決済導入経費の一部を負担 負担割合：県1/3、福山市1/3、空港運営権者1/3	—	3,334
広島空港振興 協議会負担金	○広島空港の利用促進に係る活動を展開する協議会の活動経費の一部を負担 【広島空港振興協議会】 ア 構成団体：県、市町、空港運営権者、経済団体及び各業界団体等(全41団体) イ 主な活動：広島空港の航空需要の喚起や二次交通の利便性向上に向けた情報発信等、空港振興のための各種活動を官民一体となって展開	—	50,000
合計	10,947	268,333	35,273

**成果目標**

- ワーク : 92 世界とつながる空港機能の強化
- ワーク目標：国際線路線数・便数  
 (R1実績) 5路線26便/週 (R7目標) 7路線31便/週  
 広島空港と主要拠点を結ぶ公共交通ルート数  
 (R1実績) 10ルート (R7目標) 12ルート  
 (参考) 空港運営権者の目標：国際線路線数・便数 (R7目標) 12路線58便/週  
 広島空港と主要拠点を結ぶ公共交通ルート数 (R7目標) 13ルート

**事業費**

(単位：千円)

	事業費	財 源 内 訳							
		国庫 支出金	分担金・ 負担金	使用料・ 手数料	財産収入	繰入金	諸収入	県債	一般財源
今回予算額	35,273	35,273	0	0	0	0	0	0	0
現計予算額	268,333	190,025	0	0	0	0	0	0	78,308

※国庫支出金のうち、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金 (35,273千円)

## 公共事業

### 1 趣旨

- (1) 令和7年度当初予算の補助公共事業及び直轄事業負担金の内示結果を踏まえ、当初予算を上回る内示となったものについて予算整理を実施する。
- (2) 緊急的に対応が必要となった道路の法面施設等の修繕を行うとともに、地域の実情を踏まえた道路の舗装補修、河川内の堆積土等除去、除草・伐木などを実施する。

### 2 予算規模

2,398百万円

(単位:百万円)

区分	現計 予算額 A	9月補正 予算額 B	補正後 予算額 C(A+B)	主な内容
補助公共	43,869	499	44,368	
道路	19,621	486	20,107	内示増に伴う予算整理
砂防	6,155	2	6,157	内示増に伴う予算整理
漁港	1,150	11	1,161	内示増に伴う予算整理
直轄事業負担金	10,940	689	11,629	
道路	5,400	217	5,617	内示増に伴う予算整理
港湾	1,481	471	1,952	内示増に伴う予算整理
維持修繕費	17,246	1,211	18,457	
道路	10,460	565	11,025	道路法面・舗装の修繕、 除草・伐木等
河川	3,856	376	4,232	河川内の堆積土等除去、 護岸の修繕、伐木
砂防	865	150	1,015	砂防施設の修繕
港湾	1,222	100	1,322	港湾施設の修繕等
公園	72	20	92	公園施設の修繕
(合計)	72,055	2,398	74,453	

※端数処理の都合で、合計と内訳が一致しない場合がある

※9月補正の要求がある分野のみを計上